

共生社会実現に向けた取り組みについて ～「手助けを求める人」と「手助け可能な人」をつなぐアプリの活用～



「おせったいで『Make you happy project』」を推進する徳島県立徳島商業高等学校との打ち合わせの様子

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、社長：坂巻伸昭）は、大日本印刷株式会社（DNP）と共生社会に向けて連携し、同社が提供する「移動に困って手助けを求める人」と「手助け可能な人」をつなぐスマートフォン向けアプリ「DNP ソーシャルアクションサービス May ii（メイアイ）」の利用エリアを徳島県徳島市および鳴門市に展開して、徳島県とともに「May ii（メイアイ）」を活用した助け合いの輪を広げていく取り組みを推進することとなりましたのでお知らせします。

徳島県は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に参加するジョージアのホストタウンに登録されたことを契機として、ジョージアを応援する機運を醸成しながら、より多くの県民に対して、ユニバーサルデザインに基づく街づくりや心のバリアフリーの浸透を図るなど、共生社会実現のための取り組みに力を入れています。今回その一環として、社会全体で助け合いの取り組みを推進するため、街なかでの困りごとに気づき、「手助けを求める人」と「手助け可能な人」をつなぐことを目的に「May ii」が採用され、徳島市と鳴門市の全域で利用できるようになりました。

当社は、2017年に設立された一般社団法人ホストタウンアピール実行委員会の主幹会員として、ホストタウン交流・共生社会の実現に向けて取り組んでいます。同委員会の賛助会員である DNP、徳島県のダイバーシティ推進課、徳島県立徳島商業高等学校とともに立ち上げた「おせったいで『Make you happy project』」を通じて、「May ii」を活用した助け合いの輪を広げていく取り組みを推進してまいります。

東武トップツアーズ・DNP が徳島県と取り組む主な活動内容

東武トップツアーズと DNP が、徳島県のダイバーシティ推進課、徳島県立徳島商業高等学校とともに立ち上げた「おせったいで『Make you happy project』」では、徳島商業高等学校の生徒が実施主体となり、2020 年度においては主に以下の取り組みを行います。

- ◆四国には、弘法大師・空海ゆかりの八十八か所の寺院を巡る「お遍路さん」に、飲み物や食べ物をふるまい、休憩所を提供する「おせったい」の文化があります。この文化を今に活かし、徳島県民の「おせったい」の気持ちを、アプリを使ったサービスで具体化することを目指します。2020 年度はその準備期間として、地元企業やマスコミ、高校等を訪問し、「May ii」の取り組みを紹介していきます。
- ◆2020 年 10 月 25 日(日)、サッカーJリーグ徳島ヴォルティスの試合が開催される鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアムにて、「May ii」の周知と利用の促進をスタートさせます。その後、継続的に「May ii」を通じて、移動に困っている人を手助け可能なサポーターを募集し、県内のイベント等で実際のサービスを行っていきます。

DNP ソーシャルアクションサービス「May ii (メイアイ)」について

DNP では 2019 年 7 月に、街なかでの移動に困って手助けを求める人と、手助け可能な人をつなげるスマートフォン向けアプリ「May ii (メイアイ)」の提供を開始し、社会全体に助けあいの気持ちを広げていく取り組みを推進しています。2020 年 10 月 1 日時点で「May ii」のアプリのダウンロードは累計 30,000 件を突破し、900 件の手助けのマッチングを実現しました。また、新機能として、対面しなくてもチャットで困りごとを解決できる「手助けチャット機能」が日本全国で利用可能になりました。

以上

報道関係の方からのお問合せ

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215 (是川・横田)